



平成30年6月号

伏木小学校図書室

本のかじだしがはじまって、2か月がたとうとしています。  
 本は何冊読めましたか？また、図書室のマナーは守っていますか？  
 1枚目の図書カードが終わった人は、次のカードにすすみましょう。

20冊借りたらおみくじがひけます。

あたり（ピンク色のあさがおのシール）がでたら2冊貸し出し券。

はずれ（黄色のシール）でも手作りしおりがもらえます。

### みんなでそだてよう読書の木

図書委員会では、全校のみなさんに本をたくさん読んでもらうように、図書室前に『読書の木』をつくりました。

1～3年生は5冊、4～6年生は3冊ごとに図書委員から葉をもらい、廊下の自分のクラスの読書の木にはります。

1～3年生は20冊、4～6年生は10冊ごとにお花ももらえます。  
 たくさん読んで、葉をふやしりっぱな木にしましょう。

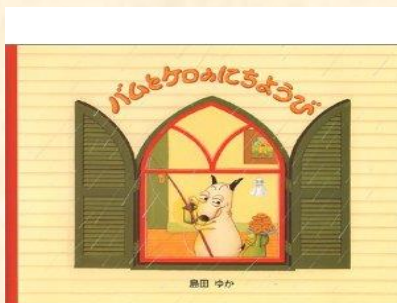


### ☆6月のおはなしかいのおしらせ☆

6月18日（げつようび）

ながやす 長休み10：25～10：35

ばしょ としよしつ 場所：図書室



#### バムとケロのちようび

あめ ひ いぬ 雨の日、犬のバムとかえるのケロは、本を読んで過ごすことにしました。部屋をそうじて、ドーナツを焼いて、屋根うらへ本をさがしにいくと、ねずみや虫がうじゃうじゃいてさあたいへん！？

### おすすめの絵本作家



### レオ・レオニ

ちい くら さかな 小さな黒い魚の「スイミー」、仲間を助けた野ねずみの「フレデリック」、世界一大きなうちをほしがちびかたつむりの「せかいちおきなうち」など、動物を愛し、彩やかな色彩と幻想的な絵のレオ・レオニの作品を詩人の谷川俊太郎がたくさん翻訳しています。小さな動物たちの仲間との友情のお話が小学生にも通じることでしょう。

### マナービンゴに挑戦しよう

4月に全学年に図書室の利用の仕方についての、オリエンテーションをしましたが、おぼえていますか？  
 もう一度、マナーをみなおしてみましよう。

<p>本はかばんにいらて家にもちかえります。</p>	<p>本は1しゅうかん借りられます。</p>	<p>本はもとにあった場所にもどします。</p>
<p>図書室ではさわぎません。</p>	<p>本のかじだしは1日1さつまでとします。</p>	<p>本をよむときはしおりをつかいます。</p>
<p>本にらくがきをしたりやぶったりしません。</p>	<p>自分が借りている本はともだちにかしません。</p>	<p>よごれた手で本をさわりません。</p>

### いくつビンゴができたかな？

みんなの図書室です。マナーを守りきもちよく利用しましょう。